

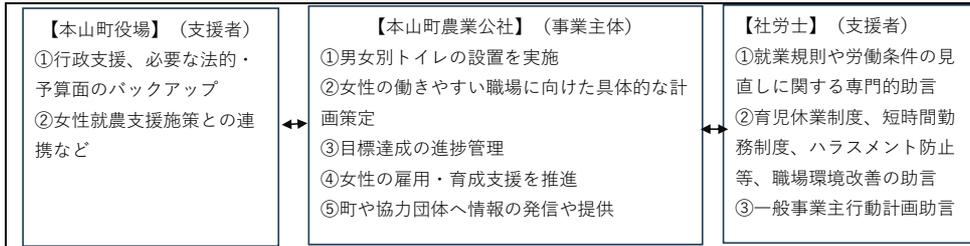
令和6年度女性の就農環境改善・活躍推進事業  
(女性が働きやすい環境の整備支援)計画書

1 地域取組主体の概要

名称	一般財団法人 本山町農業公社	
所在地	高知県長岡郡本山町北山甲268-5	
代表者	田岡 清	
主な組織の事業内容 (注)	<p>農業経営支援、農産物の生産・販売、農業環境の整備、地域振興・コミュニティ活動などを行う組織 従業員数27人(パート含む)</p> <p>本山町農業公社の拠点には事務所、種苗センター、ライスセンター、精米所、食品加工室、会議室などが併設している。また、別拠点として農産物直売所「本山さくら市」を運営する。</p> <p>①農用地利用推進事業(農地の流動化の支援、日本型直接支払における事務局)</p> <p>②農作業受委託事業(耕耘・水田整地・田植え・防除・稲刈等)</p> <p>ライスセンター運営(乾燥調整・糶摺り・低温貯蔵等)</p> <p>③米生産事業 水稻 約7ha作付</p> <p>④種苗事業 野菜・花など育苗事業(種苗センター運営、育苗ハウス34a、作業棟(播種、接木作業)人工光・閉鎖型苗生産施設)</p> <p>⑤特産品普及事業(特産品開発、農産物販売、野菜集出荷等)</p> <p>⑥本山さくら市事業(農産物直売所の運営)</p>	女性農業者の人数: 15人

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の就農環境改善のための取組計画

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題(注)

<p><b>【地域の女性農業者の課題】</b></p> <p>本山町農業公社では、地域農業の担い手確保や事業拡大を目指し、女性の就農・雇用促進に取り組んでいるが、部署ごとに女性の就業希望の偏りが見られる。特に、農産物の販売を担当する「本山さくら市」などの直売部門は、接客や店舗業務を希望する女性に人気があり、応募者も多い。一方で、農業関連事務、農作業(種苗センター、ライスセンター)、食品加工(商品加工室、精米所)などの部門では、女性の就業希望者が元々少なく、応募がほとんどない状況である。さらにこれらの部署では男女共用トイレしか整備されていないことが、現在働いている女性職員にとっても不安や不便を感じる要因となっており、「気兼ねしてトイレに行きづらい」「落ち着いて利用できない」「サニタリーボックスを使いにくい」などの声が寄せられている。</p>
<p><b>【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性】</b></p> <p>人気部署である直売所では、男女別トイレの整備がされており、女性も安心して勤務できる環境が整っている。一方で、農業関連の現場部門では就業環境が十分に整っておらず、トイレなどの基礎設備が共用であることが、女性の就業希望をさらに減らす要因となっている。将来的な種苗事業や特産品事業の拡大、現場人材の確保・育成を進めるためにも、男女別トイレの整備は急務であり、女性が安心して働ける環境づくりの第一歩である。</p>
<p><b>【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】</b></p> <p>農業関連の現場部署は「体力的にきつそう」「男性が多い」というイメージが強く、女性の応募が少ない背景となっている。現場で働く女性は少なく、相談相手やモデルとなる人材が不在で、孤立しやすい。育児や家庭との両立を考慮した制度がまだ十分に整備されていない。ハラスメントや偏見に対する明確な方針・対策が必要。こうした課題に対し、社会保険労務士の助言を得て、就業規則の見直しなど制度整備を進めるとともに、農業者間での女性の活躍事例を発信することで、呼び込み・定着・活躍を一体的に進めていくことが重要である。</p>

(注) (2) の取組に係る具体的な課題を記載する。

